

雲南西北部の旅－第8回雲南Field work、2010年秋

－変化の激しさと多民族共生の重要性を実感－

中北 宏八

2010年11月、第8回雲南 Field work に参加した。標高1900mほどの省都昆明を基点に、北西710km、標高3300mほどのシャングリラ(香格里拉)との間を往復した。前2回と同じ雲南大学のバスで、都市では麗江、大理などを回った。チベット族、イ族、ペー族、ナシ族などの少数民族が多く住み、雲南とチベットとを結ぶ交易で栄えた茶葉古道をたどる旅であった。初参加の私は、中国旅行わずか3回目にすぎないが、巨大中国の激しい変貌を実感し、盛衰の歴史を経て多民族が共生する姿に今後の世界のあり方を示唆するとさえ思った。

- ◆急激な変化
 - 牧歌的な農作業風景
 - 高速道路の建設
 - モータリゼーションとガソリン不足
 - 紙の豊富さ

- ◆多民族共生
 - チベット問題は？
 - 博物館、民族村
 - 南詔国、大理国の遺産

- ◆観光開発の行方はどこにも“古鎮”
- ”印象麗江”の壮麗
- 普達措国家公園
- トイレ

- ◆情報化
 - 携帯電話
 - インターネット

- ◆環境問題
 - 滇池(テン池、昆明湖)
 - 普達措国家公園

- ◆共産党支配体制の行方は
- スローガン
- 文化大革命の片鱗



- 【昆明市】 765年に南詔の拓東城として歴史に登場。人口約600万人。
- 【南詔国】 8世紀半ば、中国西南部、雲南地方の洱海地区に勃興したチベット・ビルマ語族の王国。738年に唐は皮羅閣を雲南王に冊封。最盛期には四川や東南アジアにまで勢力を拡大した。
- 【麗江市】 人口約120万人。麗江古城はかつてのナシ族の王都。1996年の大地震で被害を受けたが、翌年の麗江古城の旧市街世界遺産への登録などを契機に復興。
- 【大理国】 937年にチベット系ペー族の段思平が南詔にかわって樹立。1254年、元の世祖クビライに降伏、雲南王国に。1390年明朝が併合。大理市人口は約60万人。
- 【茶馬古道】 雲南省で取れた茶(磚茶)をチベットの馬と交換した交易路。唐の時代から20世紀中ごろまで。雲南省南部からチベット、ミャンマー、ネパール、インドなどへ抜ける幾つかのコースがある。雲南地域より塩、茶、銀製品、食料品、布製品、日用品など。チベット地域より毛織物、薬草、毛皮など。茶馬古道の要衝といわれる都市にラサ、徳欽、迪慶、麗江、大理、思茅などがある。(以上、ウィキペディアなどから抜粋)

「第8回 FieldWork」 日程(2010年11月) (佐久間忠夫氏の記録による、気温は朝食前の窓外)

- ◇11月4日(木) 曇 気温8℃(7時)
昆明市郊外の新開発地視察、雲南師範大学訪問・交流、花市場見学、 昆明泊
- ◇11月5日(金) 曇 ⇒ 晴 気温7℃(6時)
大理へ移動、楚雄彝族古鎮見学、大理博物館見学、洱源县茈碧湖、 大理地熱園泊
- ◇2010. 11. 6. (土) 晴 気温4℃(8時)
洱源～劍川石宝寺、石窟、沙溪古鎮 沙溪古鎮泊
- ◇11月7日(日) 晴 気温4℃(8時)
沙溪古鎮 ～ 長江展望台 ～ 香格里拉 香格里拉泊
- ◇11月8日(月) 晴 気温-5℃(7時)
松贊林寺 ～ 普達措国立公園 香格里拉泊
- ◇11月9日(火) 曇りのち晴 気温-3℃(7時)
香格里拉 ～ 虎跳峽 ～ 麗江束河古鎮 束河古鎮泊
- ◇11月10日(水) 晴 気温3℃(7時)
束河古鎮 ～ 黒龍潭(玉泉公園) ～ 麗江古鎮 麗江泊
- ◇11月11日(木) 曇 気温6℃(7時)
玉龍雪山風景名勝区(印象麗江) ～ 白沙 ～ 木府 麗江泊
- ◇11月12日(金) 曇のち晴れ 気温1℃(7時)
麗江 ～ 新華村 ～ 周城 ～ 大理古鎮 大理泊
- ◇11月13日(土) 曇 気温8℃(7時)
大理(三塔) ～ 楚雄(博物館) ～ 恐竜谷 ～ 昆明 昆明泊
- ◇11月14日(日) 曇のち雨 気温7℃(7時)
昆明動物研究所 ～ 雲南大学構内 ～ 花鳥市場 ～ 雲南農業大学 昆明泊
- ◇11月15日(月) 曇 気温11℃(7時)
夫々の帰国ルートにより解散

以上